

大容量泡放水砲用泡消火薬剤

フカダ・フロロエアーフォーム FMC

フカダ・フロロエアーフォームFMCは、
大容量泡放水砲用泡消火薬剤として、国内で初めて国家検定に合格した
大容量泡放水砲専用のふっ素たん白泡消火薬剤です。
通常のふっ素たん白泡消火薬剤と同様に、耐火性や耐熱性、流動性、
耐油汚染性などに優れています。



国家検定
合格品



大容量泡放水砲用
石油タンク火災

フカダ・フロロエアーフォームFMC **5**つの特長

- 1 大容量泡放水砲用泡消火薬剤として、国内で初めて国家検定に合格した、ふっ素たん白泡消火薬剤です。
- 2 耐火性、耐熱性、耐油汚染性、流動性などに優れるふっ素たん白泡消火薬剤であり、大規模タンク火災の消火および再燃防止に最適です。
- 3 特にアスピレート方式の大容量泡放水砲との組み合わせにより、長時間燃焼を伴う大規模石油タンク火災の消火や再燃防止に対して最適な性能を発揮します。
- 4 使用水質を選びません。(淡水、海水、硬水に対して有効に使用できます。)
- 5 「化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律」(化審法)で、第一種特定化学物質として規制されるPFOSを含有していません。また、PFOAは規制の対象外です。

フカダ・フロロエアフォームFMC

大容量泡放水砲用泡消火薬剤

- 大容量泡放水砲用泡消火薬剤として、国内で初めて国家検定に合格した大容量泡放水砲専用のふっ素たん白泡消火薬剤です。
- 耐火性や耐熱性、耐油汚染性、流動性などに優れるふっ素たん白泡消火薬剤であり、大容量泡放水砲との組み合わせにより、大規模石油タンク火災の消火および再燃防止に非常に効果的です。
- FUKADA FMC Systems で使用する泡消火薬剤として最適です。



国家検定合格品

- 「石油コンビナート等災害防止法」に関連する法令により規定される大容量泡放水砲用泡消火薬剤の基準に適合し、「泡消火薬剤の技術上の規格を定める省令(昭和50年12月9日 自治省令第26号)」(国家検定)について、大容量泡放水砲専用のたん白泡消火薬剤として合格しています。

PFOSを含有していません

- 国内の化審法で第一種特定化学物質として規制されるPFOSを含有していません。また、PFOAは規制の対象外です。

フカダ・フロロエアフォームFMC仕様

製品名称	フカダ・フロロエアフォーム FMC	
型式	たん白泡(大容量泡放水砲専用) 3% (-10℃~+30℃)	
型式番号	泡第 19 ~ 28 号	
主要成分	加水分解たん白質、フッ素系界面活性剤、他	
使用濃度	3%	
外観	黒褐色粘稠液体	
比重(20℃)	1.160	
粘度(20℃)	38.0 cSt (mm ² /s)	
流動点	-12.5℃	
水素イオン濃度(20℃)	6.80	
引火点	引火せず	
沈澱量	原液	痕跡
	淡水希釈	
	海水希釈	
金属腐食	鋼(SPCC)	3.0 mg/20 cm ² /day 以下
	黄銅(C2801P)	
	アルミニウム(A5052P)	
標準容器	1トン コンテナ(UN規格) 200L ドラム缶(JIS Z 1601) 20L ポリエチレン缶(JIS Z 1706)	

注意事項

- ・本カタログ記載の数値は保証性能ではありません。
- ・ご使用前にSDSをお読みください。
- ・使用温度範囲を保って貯蔵してください。
- ・定期的なサンプリングによる性状確認を実施してください。

深田工業株式会社

<https://www.fukada-kogyo.co.jp/>



- 本社 〒462-0809 名古屋市北区上飯田西町3丁目5番地 TEL (052) 981-7591(代) FAX (052) 981-7596
- 東京支社 〒108-0073 東京都港区三田3丁目1番5号 TEL (03) 3452-2301(代) FAX (03) 3453-9215
- 中部支社 〒462-0809 名古屋市北区上飯田西町3丁目5番地 TEL (052) 915-1100(代) FAX (052) 981-7596
- 関西営業所 〒542-0081 大阪市中央区南船場3丁目2番22号(おおきに南船場ビル) TEL (06) 6245-6000(代) FAX (06) 6245-6201
- 九州営業所 〒810-0011 福岡市中央区高砂1丁目2番4号(C-SABLE 3階) TEL (092) 534-1658(代) FAX (092) 534-1662